

令和5年度秋田大学教育文化学部地域連携推進事業
パイロットリサーチプロジェクト
学生による調査・実験テーマの公募
(旧卒業論文テーマの公募)
公 募 要 領

1. 事業名

秋田大学教育文化学部パイロットリサーチプロジェクト学生による調査・実験テーマの公募

2. 主催と運営

秋田大学教育文化学部

3. 事業の趣旨

大学には、これまでの学内における教育・研究にとどまらず、地域教育への積極的な貢献や研究成果の地域社会への還元など、地域と一体となった教育・研究の推進が一層強く求められています。

教育文化学部は、旧教育学部から引き継いだ教員養成を核としながらも、地域や国際社会、環境関連分野で活躍できる人材の育成を目指す複合学部です。学生はもちろん、教員もそれぞれの専門分野に加えて、他の関連分野の研究内容や教員間の連携により、総合的、学際的な教育、研究活動に取り組んでおり、複雑化する地域の諸問題の解決に大きく貢献できる可能性をもちます。

そこで本事業では、秋田県内の自治体・教育委員会、民間企業、NPO 法人等との連携・協力による地域教育への貢献および研究成果の地域社会への還元を目指して調査・実験テーマを公募します。ここでの調査・実験とは、今後の事業展開のための予備調査のように、将来を見据えたパイロット的な調査・実験を想定しております。

4. 対 象

秋田県内の自治体・教育委員会、民間企業、NPO 法人等

5. 応募方法【下記（１）（２）いずれか、または両方の応募も可】

（１）「調査・実験テーマ提案書」による応募

「調査・実験テーマ提案書」（様式１）に必要事項をご記入ください。

（２）「秋田大学教育文化学部教員による提案について」による応募

本学部教員による提案一覧（別紙）をごらんいただき、ご賛同いただける、または関心のある場合は「秋田大学教育文化学部教員による提案について」（様式２）に必要事項をご記入ください。

提出締切：令和４年１２月９日（金）必着

送 り 先：010-8502 秋田市手形学園町 1-1

秋田大学教育文化学部総務担当

「パイロットリサーチプロジェクト学生による調査・実験テーマの公募」係

6. 選考方法

「調査・実験テーマ提案書」および「本学部教員による提案について」の内容及び本学部の教員の研究分野、学生の卒業研究の希望等を総合的に勘案して選考します。選考結果については、令和5年2月上旬を目途にお知らせします。

※学生の希望の有無、該当分野の教員の業務事情、また研究の期間内に成果をまとめることが困難と判断された場合は、ご希望に沿えない場合があります。

※本学部教員による提案「共同研究テーマ」へご応募いただいた場合は、提案教員より直接ご連絡させていただき、当該研究テーマに係る詳細についてお打ち合わせを行っていただきますが、当該分野の教員の業務や双方の事情等により、ご希望に添えない場合があります。

7. テーマ決定後

①採択されたテーマについて、担当の教員、学生と協議していただきます。

②調査・実験は、公募年度の翌年4月より始まり、1月までに終わります。

③この事業の推進にあたっての応募団体の費用負担は原則ありませんが、内容によっては資料提供、調査・実験への協力、印刷費や学生の交通費の実費負担等をお願いすることもあります（協議時にご相談となります）。

④研究成果は調査・実験終了次第依頼先に報告し令和6年2月末に報告書としてまとめたものを作成します。

8. 留意点

①学生による調査・実験テーマの提案に当たっては、別添の「過去の採択テーマ一覧」、「過去の卒論テーマ」及び『秋田大学教育文化学部案内』をご参考にしてください。ただし、それ以外の新しいご提案もお受けいたします。また、指導教員の専門分野、研究指導可能な領域等は、秋田大学教育文化学部HPの「教員紹介」で確認できます。

秋田大学教育文化学部HP <http://www.akita-u.ac.jp/eduhuman/teacher/>

②「調査・実験テーマ提案書」（様式1）および「秋田大学教育文化学部教員による提案について」（様式2）は、教育文化学部ホームページからダウンロードできます。

秋田大学教育文化学部HP <https://www.akita-u.ac.jp/eduhuman/>

⇒ お知らせ

③採択結果は、教育文化学部のホームページに掲載します。

④調査・実験成果は、卒業論文や学術論文、学会等で発表する場合があります。

⑤この事業は主に授業や卒論において教員の指導のもと、学生中心に取り組むことを想定しております。経費の伴わない教員との共同研究のご要望も承りますが、高度な共同研究については秋田大学産学連携推進機構にご相談ください。